

2025年 全日本/ジュニアカート選手権 第3戦・第4戦

目次

・特別規則書	1～9
--------	-----

・インフォメーション	10～16
------------	-------

No.1	開閉門時間とお願い	10
No.2	提出物・持ち物確認リスト	11
No.3	5/16(金)占有走行について	12
No.4	立入禁止区域【メディア】	13
No.5	ブリーフィング資料	14～16

・公式通知	17～27
-------	-------

No.1	タイムスケジュール	17
No.2	エントリーリスト	18～19
No.3	クレデンシャルパス・再発行料・入場料について	20
No.4	スタート進行とヒート終了後について	21
No.5	予選ヒート、決勝ヒートについて	22～23
No.6	トランスポンダーについて	24
No.7	エンジン回転数測定機について【FS-125】	25
No.8	パドック割	26
No.9	役務/走路審判	27



【公示】

本選手権競技会は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに、FIA 国際モータースポーツ競技規則／国際カート規則、及びその付則に準拠した JAF 国内競技規則／JAF 国内カート競技規則及びその細則、2025 年日本カート選手権規定、2025 年全日本カート選手権統一規則、2025 年ジュニアカート選手権統一規則、及び本大会特別規則書に従って開催される。

第 1 章 競技会開催に関する事項

第 1 条 競技会の名称

2025 年全日本カート選手権	FS-125 部門	第 3 戦・第 4 戦
2025 年全日本カート選手権	FP-3 部門	第 3 戦・第 4 戦
2025 年ジュニアカート選手権	ジュニア部門	第 3 戦・第 4 戦
2025 年ジュニアカート選手権	ジュニアカデット部門	第 3 戦・第 4 戦

第 2 条 競技の種別

1. 種目:スプリント 最大出走台数 34 台
2. 区分・格式
FS-125 部門:全日本カート選手権 (国内格式)
FP-3 部門 :全日本カート選手権 (国内格式)
ジュニア部門 :ジュニアカート選手権 (準国内格式)
ジュニアカデット部門:ジュニアカート選手権 (準国内格式)
3. 組織許可番号:2025-3501

第 3 条 開催日程

2025 年 5 月 17 日(土)～18 日(日)

第 4 条 開催場所所在地及び競技会事務局

神戸スポーツサーキット(左回り:1045m)
〒651-2101 兵庫県神戸市西区伊川谷町布施畑 917
TEL:078-974-1414
FAX:078-974-1411
E-mail:kobekiyose@gmail.com

第 5 条 オーガナイザー(主催者)の名称と所在地

主催:有限会社ナガオカート
〒651-2101 兵庫県神戸市西区伊川谷町布施畑 917

第 6 条 競技会組織委員、及び審査委員会

組織委員長	長尾 貢	審査委員長	堀井 智幸
組織委員	長尾 光子	審査委員	植田 敏明
組織委員	岩佐 一安	審査委員	高畠 康一

第 7 条 競技会競技役員

競技長	田中 稔	副競技長	和田 充弘
コース委員長	中西 康二	進行委員長	<u>進藤 孝二</u>
計時委員長	木村 浩之	事務局長	香山 勝己
技術委員長	<u>北川 昌志</u>	看護師	<u>福井 幸子</u>

第8条 レース距離（1周1045m）

競技会	部門	予選①	決勝①	予選②	決勝②	2nd
全日本カート選手権	FS-125	16 周 (16,720m)	22 周 (22,990m)	16 周 (16,720m)	22 周 (22,990m)	12 周 (12,540m)
	FP-3	16 周 (16,720m)	22 周 (22,990m)	16 周 (16,720m)	22 周 (22,990m)	12 周 (12,540m)
ジュニアカート選手権	ジュニア	16 周 (16,720m)	18 周 (18,810m)		18 周 (18,810m)	12 周 (12,540m)
	ジュニアカデット	12 周 (12,540m)	14 周 (14,630m)		14 周 (14,630m)	12 周 (12,540m)

第9条 競技会の延期、中止または取止め及び変更に関する事項

「カート競技会組織に関する規定」第6条に基づき、オーガナイザーは、競技会審査委員会の承認を得て競技会の一部あるいは全部を延期、中止、または取止めることができる。競技会の全部を中止、あるいは24時間以上延期する場合は、参加料は事務手数料2,000円、振込手数料実費分を除き全額返還される。但し、天災地変の場合はこの限りでない。

なお、エントラント、参加者はこれによって生じる損失について、オーガナイザーに抗議する権利を保有しません。さらに、オーガナイザーは競技会審査委員会の承認を得て競技会の内容を変更する権限も併せて保有するものとし、これに対する抗議は認められません。

第2章 競技会参加に関する事項

第10条 参加申込方法

- 受付期間
2025年3月26日～4月26日
- エントリー方法
WEBエントリー
- エントリーに必要な書類等
 - 出場承諾書・誓約書
 - 車両申請書
 - 参加条件を満たすライセンス
 - 親権者または保護者の印鑑証明書（発行より3カ月以内※コピー不可）
※④は参加者またはピットクルーが18歳未満の場合、必ず必要です。

4. 競技会当日に必要な書類等

- エントラントライセンス
- ドライバーライセンス
- ドライバーの健康自認書
- ドライバーの傷害保険加入証明（コピー可）

※ドライバーは第17条に記載の条件での傷害保険が必須となります。

条件を満たす保険加入証明の提示が難しい場合、SLO 安全協力会（スポーツ安全保険）へ加入いただきます。

競技会当日に加入はできないため、事前に参加してください。（窓口では競技会前日金曜日まで加入可能）

第11条 参加料及びピット登録料

部門	参加料	ピットクルー登録料(1名分) ※1	エントラントパス ※2
全部門	56,000	3,500	1,500

※1:ピットクルー登録は最大2名までとなり、登録料に保険料を含みます。

※2:エントラントパスに保険料、車両通行証を含みます。

1 エントラントにつき1枚までの発行です。ドライバーズブリーフィング出席確認の際に必須となります。

第12条 お支払い方法

参加料はエントリー受付期間内に完納すること。

※参加料未納の場合、受付期間後のお支払いは窓口のみとなるため、事務局手数料 2,000 円を別途いただきます。

1. WEB エントリー上でのお支払い

①クレジットカード

②コンビニ(お支払期限:申込日より3日間有効)

2. 指定口座への振込によるお支払い

【振込先】みなと銀行 神戸駅前支店 当座 0021548 ユ)ナガオカート

3. 競技会事務局窓口にてお支払い

①現金

②クレジットカード

③Pay系(PayPay、楽天 pay、auPAY、LINEpay)

※競技会事務局窓口にてお支払いの場合は、事務局手数料 2,000 円を別途いただきます。

第13条 遅延手数料

部門	エントリー申込	ピットクルー登録	エントラントパス申込
全部門	6,500	1,500	1,500

※遅延申込は、エントリーは5月8日まで、ピットクルー・エントラントパスは競技会当日までとします。

第14条 参加受理と参加拒否

1. オーガナイザーは、国内競技規則 4-19 に基づき参加申込の拒否を行う事ができ、かつその行為をもって最終決定とする。この場合エントリーフィーは全額返還される。
2. エントリーの受理通知または拒否通知は 2025 年 5 月 9 日頃にメールにて通知します。受理通知後から大会受付日まで、正式受理の参加者には参加受理書等の書類を競技会事務局にて配布しますが、郵送はしません。
3. エントリー受理通知後は理由を問わず、参加料等の払い戻しはされません。

第15条 タイヤディストリビューションについて(タイヤの販売・配布)

①本競技会で使用するドライタイヤの購入先を参加申込時に必ず記載してください。

②参加申込者は、購入指定先へドライタイヤ代金をお支払いください。

③オーガナイザーによりドライタイヤ代金の支払い確認がとれた参加者のみ、タイヤ引換券が配布となります。

1. オーガナイザーよりドライタイヤを購入する場合

以下の通りとなります。

部門	タイヤ銘柄・型番	価格
FS-125	住友ゴム工業株式会社 SL6	<u>40,250</u>
FP-3	住友ゴム工業株式会社 SL22	<u>37,840</u>
ジュニア	住友ゴム工業株式会社 SL22	<u>37,840</u>
ジュニアカデット	住友ゴム工業株式会社 SLJ	<u>34,980</u>

2. ドライタイヤ

オーガナイザーより 5月17日(土)に配布します。

その後、オーガナイザーが同日に回収・保管をし、5月18日(日)に再度配布をします。

※配布方法、スケジュールについては、公式通知等にて公示します。

3. ウエットタイヤ

各自準備してください。

第16条 エンジン及びシャシー再登録、再ブリーフィングについて

当該競技会の全部門において以下の通りとします。

項目	料金
エンジン再登録	5,000

項目	料金
シャシー再登録	5,000
再ブリーフィング ※1	10,000

※1:定刻のドライバーズブリーフィングに出席しない参加ドライバーは、再ブリーフィングを受けなければならない。
※当該支払いは、競技会事務局にてお支払いとなります。

第 17 条 お支払いについて

大会期間中に発生する再登録料、及びペナルティ等の支払いはすべて現金のみとする。
本規則書に掲載の金額は、すべて消費税 10%込みの価格である。

第 18 条 傷害保険

1. ドライバー900 万円、ピットクルー1 名 400 万円以上のカート競技に有効な保険に加入していなければならない。
2. 競技会への参加ドライバー、ピットクルーは傷害保険の加入が義務となります。
※登録されたピットクルーは登録料に保険料が含まれているため、別途加入は不要です。
3. オーガナイザーの付保する保険内容
保険内容は被保険者 1 名について次の通りとする。
[1]ドライバー保険金額 1,000 万円
[2]ピットクルー保険金額 1,000 万円
①死亡・後遺傷害保険金額 1,000 万円
②入院保険金(日額) 3,000 円
③通院保険金(日額) 2,000 円
引き受け保険会社:損害保険ジャパン株式会社

第 19 条 エントラントの代理人指名について

本競技会においてエントラントが欠席となる場合、オーガナイザー指定のエントラント委任状を競技会当日までに競技会事務局へ原本を提出することにより、エントラントが代理人を指名し、代理人がエントラントの委任を受けることができる。

第 20 条 シャシー、エンジン及びタイヤの登録

本競技会に使用するシャシー、エンジン及びタイヤは、車両申請書に登録済みのもののみとする。
登録できる個数は下記の通りとします。

	FS-125 部門	FP-3 部門	ジュニア部門	ジュニアカデット部門
シャシー	1 台	1 台	1 台	1 台
エンジン	1 基	1 基	1 基	1 基
タイヤ	各 1 セット (ドライ・ウェット)	各 1 セット (ドライ・ウェット)	各 1 セット (ドライ・ウェット)	各 1 セット (ドライ・ウェット)
公式練習	登録していないタイヤを使用することができる。	登録していないタイヤを使用することができる。	登録していないタイヤを使用することができる。	登録していないタイヤを使用することができる。
タイムトライアル 予選ヒート 決勝ヒート 2nd ヒート	登録したタイヤを使用。	登録したタイヤを使用。	登録したタイヤを使用。	登録したタイヤを使用。

第 3 章 エンジン及びカートに関する事項

第 21 条 ジュニアカート選手権 ジュニア部門、ジュニアカデット部門について

1. エンジンについて
「JAF 国内カート競技規則」及び当該年ジュニアカート選手権各部門の適用車両規定に合致したピストンバルブ方式の JAF 公認エンジンで、オーガナイザーが指定したワンメイクエンジンとします。

部門	エンジン
ジュニア	YAMAHA KT100SEC
ジュニアカデット	YAMAHA KT100SEC

2. タイヤについて

JAF によって指定された単一製造者の JAF 指定タイヤとし、次の通りとします。

部門	ドライタイヤ	ウェットタイヤ
ジュニア	住友ゴム工業株式会社 SL22	住友ゴム工業株式会社 SLW2
ジュニアカデット	住友ゴム工業株式会社 SLJ	住友ゴム工業株式会社 SLW2

3. 最低重量について

次の通りとします。

部門	最低重量
ジュニア	138kg
ジュニアカデット	113kg

第 22 条 燃料(ガソリン)について

競技会期間中の使用燃料(ガソリン)はすべての部門において 2025 年全日本/ジュニアカート選手権統一規則に基づき、使用ガソリンを以下の通り指定します。

1. 燃料について

- ①オーガナイザーが指定する指定給油所にて購入した燃料のみを使用可能とする。
- ②燃料には、燃料の性質を変えるような装置を付けたり、添加剤の混入は禁止とする。

2. 燃料の購入方法について

①指定給油所

スタンド名	宇佐美 神戸布施畑インター店 (株)西日本宇佐美
住所	兵庫県神戸市須磨区弥栄台 4-7
電話番号	078-793-7795
営業時間	年中無休 7:00~22:00

②燃料購入の際は、金属携行缶に直接給油してもらってください。最低販売量 10L 以上

③「指定ガソリン購入証明書」に購入領収印を押印してもらい、公式車検時に提出してください。

購入領収印の日付は 2025 年 5 月 12 日より有効となります。

④指定ガソリン成分表 銘柄:出光スーパーゼアス(ハイオクガソリン)

成分表(代表性状)			蒸 留 性 状		
成分	数値	(単位)			
鉛分	0.001(-)	g/l	10%留出温度	48	°C
硫黄分	0.0004	質量%	50%留出温度	93	°C
MTBE	0.5(-)	体積%	90%留出温度	149	°C
ベンゼン	0.5	体積%	終点	175	°C
灯油混入率	1(-)	体積%	残油量	1.0	体積%
メタノール	0.1(-)	体積%	密度(15%)	0.7500	g/cm
エタノール	0.1(-)	体積%	銅板腐食(50°C, 3時間)	1	
酸素分	0.1(-)	質量%	蒸気圧(6~9月)	63	kPa
実在ガム 未洗	10	mg/100ml	(10~5月)	85	kPa
洗淨	1	mg/100ml	酸化安定度	1800	分
色	オレンジ系色				
リサーチ法	100				

全ての項目の保証性状は「揮発油等の品質の確保等に関する法律」で定める標準揮発油1号の基準とする。

3. 燃料検査について

- ①2025 年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第 3 章 第 20 条 3 項により予告なく打ち抜き検査を行う場合がある。それにより違反、失格となった場合、検査費用の一切をドライバー(未成年の場合は保護者)の負担とする。
- ②採取用として、各ヒート終了時点で燃料タンクに 1L 以上残しておかなければならない。
- ③主催者は各ヒートで使用したエンジンオイルのサンプルの提出をドライバーに求める場合がある。

第 23 条 タイヤ交換

2025 年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第 3 章 第 17 条 10 項(2)により、「技術委員長の承認のもとに、各 1 本のみの交換」が認められているが、交換を認める場合の基準は次の通りとする。

- ①バースト、パンクおよび嵌合部からの空気漏れ等があった場合。
- ②製造上の不具合(製造メーカーが認めた場合)
- ③トレッド肉厚は、交換する前のタイヤと同等以下であること。

第 24 条 自動計測装置

オーガナイザーが用意する自動計測装置取り付けを参加者は拒否出来ず、取り付けを拒否したドライバーの出走は認められない。オーガナイザーが指定する時刻に配布を受け、公式練習までに指定取り付け場所に装着すること。

指定取り付け場所は、公式通知等にて公示する。

レース後、必ず大会事務局に返却し、破損、紛失、未返却の場合は、50,000 円を申し受ける。

第 25 条 車載カメラについて

全ての部門において、車載カメラの取り付けを禁止する。

第 4 章 競技に関する事項

第 26 条 競技の構成と方式

部門	FS-125	FP-3	ジュニア	ジュニアカデット
レースフォーマット	公式練習 10 分	公式練習 10 分	公式練習 10 分	公式練習 10 分
	TT 7 分	TT 7 分	TT 7 分	TT 7 分
	①予選ヒート	①予選ヒート	①予選ヒート	①予選ヒート
	①決勝ヒート	①決勝ヒート	①決勝ヒート	①決勝ヒート
	②予選ヒート	②予選ヒート	②決勝ヒート	②決勝ヒート
	②決勝ヒート	②決勝ヒート		

第 27 条 スタート進行

1. フォーメーションラップ中の追い越し、隊列復帰禁止区間は 8 コーナー手前の赤線～スタートラインまでとする。
2. ダミーグリッドからの発進の場合、1 コーナーのパイロンまででエンジンが停止した車両はピットに戻せるが、パイロンを超えて停止した場合、再スタートできない車両は、リタイヤとなる。
3. フォーメーションラップ中に隊列が 6 コーナーのところまで来た場合は、ピットマーシャルがピットアウトを制止する。その時、スタート合図がなされた場合は、ピットスタートはできない。
各ヒートスタート時、本コース上において、先頭車両が 4 コーナー通過時までにはエンジンの掛からない車両はピットスタートとする。
4. フォーメーションラップ開始時、フロントローのドライバーは後続のドライバーが追いつけないようなスピードで走行しないよう注意する。特に 4 コーナーを通過してからは隊列を整えるように配慮すること。
5. フォーメーションラップ中、隊列のペースを乱さないように円滑なローリングを行うこと。
6. フォーメーションラップ中の適度なタイヤヒーティングは認めるが、8 コーナー手前の赤ラインまでとする。赤ラインからのタイヤヒーティングはペナルティの対象となる。
7. フォーメーションラップ中のドライバーへの速度の指示は、**DOWN** **KEEP** のボードをオフィシャルが示す。
提示は、6 コーナー、9 コーナー、イエローラインとする。
8. スタートライン・ゴールラインは、イエローラインから 25m 先の白線とする。
9. スタートの合図が出るまでは、9 コーナーからホームストレート上にある白線の内側を走行すること。スタートの合図が出される前に白線から出た場合、警告もしくは着順から 5 位以下(5 つ下)の順位とする。

第 28 条 レース中の留意事項

1. 捨てバイザー(シールド)を走行中に捨てることは禁止する。
2. 走行中(公式練習・タイムトライアル・予選ヒート・決勝ヒート)の吸排気消音器の脱落は、次の通り取り扱う。
 - ①脱落して即座に安全な場所に移動して停止した場合、及び徐行にてピット(再車検場)に移動した場合は、当該ヒート失格とする。(公式練習を除く)
 - ②脱落して走行し続けた場合は、レース失格とする。
3. ストレート走行中、空気抵抗を減らす目的で顔を伏せる姿勢のドライバーがいるが、視野(目線)まで伏せることは厳禁であり、如何なる状況下であっても前方の視野を保っておくこと。
4. 競技を中断する必要があると見なされた場合、すべての監視ポストで赤旗を提示する。チェッカーフラッグを受けたカートに対しては黄旗を提示する。ドライバーは、黄旗に従い指定場所に移動すること。
5. 走行が始まってから、レースがスタートするまでの間、メカニックはピットロード、及びコース側(プラットホーム)に出てはならない。
6. 9 コーナ側(別紙 A)については、競技中における使用禁止、及び立ち入り禁止とする。
7. レース中、ピットクルーのピットロード及びプラットホームへの立ち入りは、クレデンシャルを必要とする。
8. レース中リタイヤの選手も、必ず車検を受けること。レース中、ドライバーがパドックに入ってはならない。(工具等を取りに行くなど)
9. リタイヤの場合、エントラント・ドライバー署名の上、リタイヤ届を書面にて提出すること。
10. チェッカー旗が提示されたら、メカニックはコース側(プラットホーム)、及びピットから離れたパドックに戻らなければならない。また、チェッカー旗が提示された後にピットインしたカートの整備をしてはならない。

第 29 条 その他競技に関する事項

1. レース進行の基準となる時間は、公式時計に従う。公式時計はコントロールタワー 2F に設置される。
2. 電光掲示板の表示、及びレースアナウンスはサービスの一環として表示しているものであり、暫定、又は正式発表との食い違いがあっても、全て事務局より発表される結果が優先される。
3. スタート前の集合は場内放送にてご案内いたしますので、ご協力をお願いします。
4. スムーズなレース進行を心掛けるためにも、オンタイムでのスケジュールの協力をお願いします。天候や日没時刻によって安全を考慮し、周回数の減少や時間の短縮を行う場合もあります。

第 30 条 エンジンの始動、及び作動について

- 1) 2025 年全日本/ジュニアカート選手権統一規則第 4 章 第 30 条 14 項におけるエンジンの始動、及び作動について、パドックエリア、ウェイティンググリッド、及びオーガナイザーが指定したエリアにおけるエンジンの始動、及び作動については、カートが走行可能な装備等を具備し、リアタイヤが接地した状態(リアタイヤが地面に常に接触した状態)でのみ認められる。但し、オーガナイザーが指定した始動確認エリアにおいては、リアタイヤが地面に接地しない状態でエンジンの始動、及び作動が認められる。
- 2) エンジンの始動、及び作動のみが認められる。作動時間は概ね 2～3 秒以内とする。
- 3) エンジン始動確認エリアは公式通知等にて場所の指定を行う。

部門	パドックエリア	ウェイティンググリッド	エンジン始動確認エリア
FS-125	カートが走行可能な装備等を具備し、リアタイヤが接地した状態	カートが走行可能な装備等を具備し、リアタイヤが接地した状態	リアタイヤが地面に接地しない状態
FP-3			
ジュニア			
ジュニアカデット			

第 31 条 消火器携帯の義務について

2025 年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第 4 章 第 30 条 17 項に則り、各ドライバーは消火器の携帯を義務付けるものとする。公式車検時に消火器の確認(封印:マーキング)を行ないます。

【携帯用消火器の条件】

- 種類：ABC 粉末タイプ
- 大きさ:4 型(内容量 1.2 kg)以上
- 使用期限内のもの

※消火器は、ピット内の見える位置に配置すること。

第 5 章 賞典に関する事項

第 32 条 賞典と副賞

正賞及び副賞は以下の通りとします。

競技会	部門	順位	賞典
全日本カート選手権	FS-125	1 位～3 位	正賞及び副賞
	FP-3		
ジュニアカート選手権	ジュニア		
	ジュニアカデット		

第 6 章 その他に関する事項

第 33 条 喫煙・火器の使用について

1. パドック内は全面禁煙とする。喫煙は喫煙場所にて行うこと。
2. パドック内での火器の使用は固く禁ずる。灯油・ガス式の暖房器具についても使用を禁止する。
3. ピットエリア、及びパドック内での火気・高熱を発するもの(溶接機・サンダー等)は指定された作業エリアで使用するこ
と。

第 34 条 肖像権について

主催者、及びこれらの指定した第三者は、参加者の写真その他の肖像、参加車両の写真、デジタル画像、音声、映像等を、Web-site、報道、放送、出版等に用いることができる。

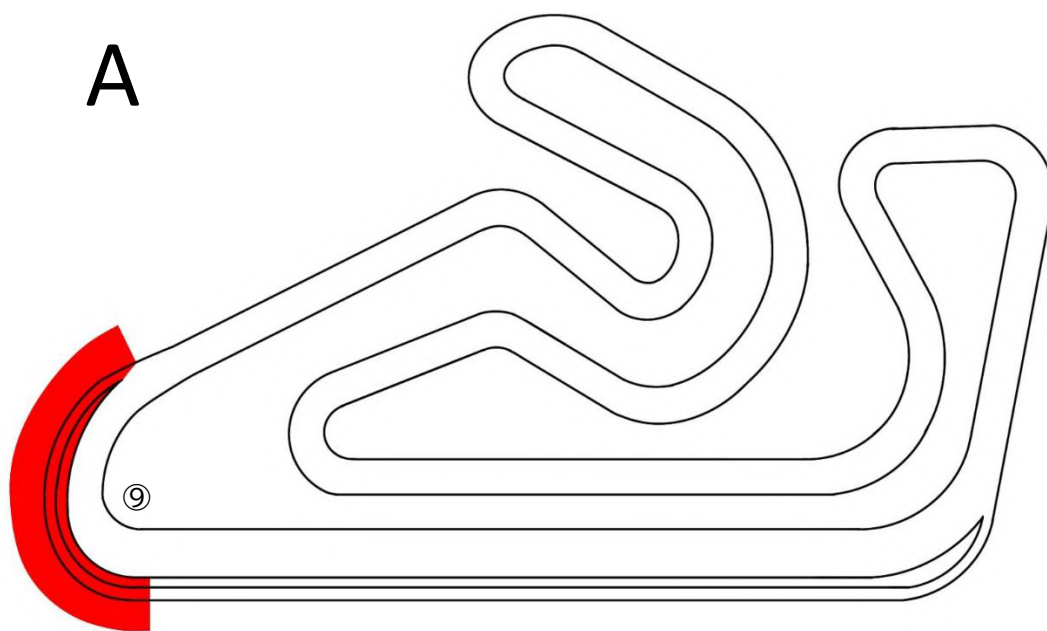
第 35 条 損害補償

1. すべての参加者は、自己の過失により、施設の器材、計測器等、その他諸々に損害を与えた場合は、その損害について責任を負うこととします。
2. オーガナイザー及び大会役員の業務遂行により起きたドライバー及びピットクルーの死亡、負傷及び車両の損害に対して、主催、後援、協力、協賛するもの及び大会役員はその一切の補償責任を負わないものとします。

第 36 条 救急医療機関に関して(別紙 B 参照)

1. 医 院 名 北須磨病院
2. 所 在 地 兵庫県神戸市須磨区東白川台 1-1-1
3. 電話番号 078-743-6666

※なお、緊急時は救急隊員等医療従事者の指示に従い、迅速かつ適切な処置ができる医療機関への搬送を最優先とします。



9コーナー側(赤部分)は競技中使用禁止、及び立ち入り禁止とする。



レースウィークの開門・閉門のお知らせ

	開門	閉門
5 月 12 日 (月)	8:00	19:00
5 月 13 日 (火)	8:00	19:00
5 月 14 日 (水)	8:00	19:00
5 月 15 日 (木)	8:00	19:00
5 月 16 日 (金)	7:00	18:00
5 月 17 日 (土)	6:30	17:00
5 月 18 日 (日)	6:00	18:30

宅配便をご利用のお客様へ

届いたお荷物は売店にてお預かりしていますので、引き取りをお願いいたします。

ゴミについて

5/17(土)・5/18(日)両日、ゴミは全て持ち帰りをお願いします。
ゴミ袋はコントロールタワー1 階にて配布しています。

大会受付

- ☐参加受理書
- ☐誓約書・承諾書 ※1
- ☐ (18 歳未満の方) 印鑑証明書原本 発行から 3 カ月以内のもの ※2
- ☐健康自認書
- ☐JAF ドライバーライセンス
- ☐JAF エントラントライセンス

※1、※2 は事前にご提出ください。大会受付時に提出できない場合は参加できません。

車検

- ☐車両申告書
- ☐ガソリン購入証明書
- ☐フレーム
- ☐エンジン
- ☐レーシングスーツ
- ☐ヘルメット
- ☐消火器 4 型（内容量 1.2 kg）以上
- ☐競技ナンバー・JAF を貼った状態（前後左右。ナンバーと JAF ステッカーは大会受付にて配布します。）
- ☐トランスポンダー（左のシートステーに取り付けてください。大会受付にて配布します。）

2025 年全日本/ジュニアカート選手権 第 3 戦・第 4 戦
インフォメーション No.3 5/16(金)占有走行について

2025 年 5 月 7 日 競技会事務局

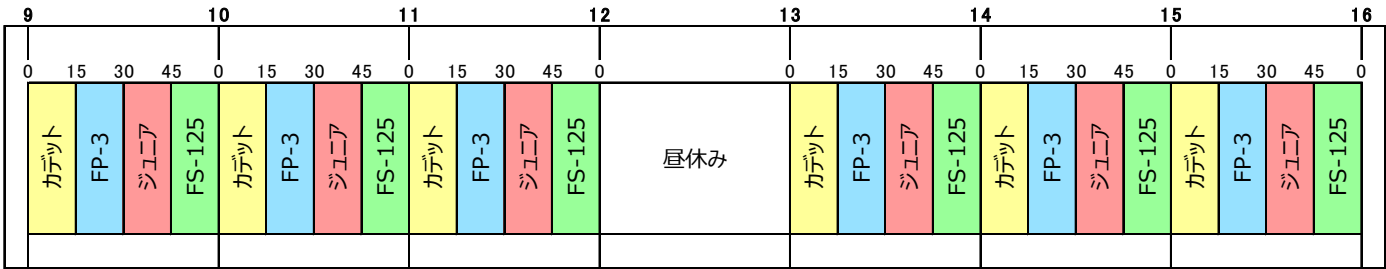
走行料

	1 日	半日
会員	6500 円	5000 円
非会員	7500 円	6000 円

走行時間割

ゲートオープン 7:00

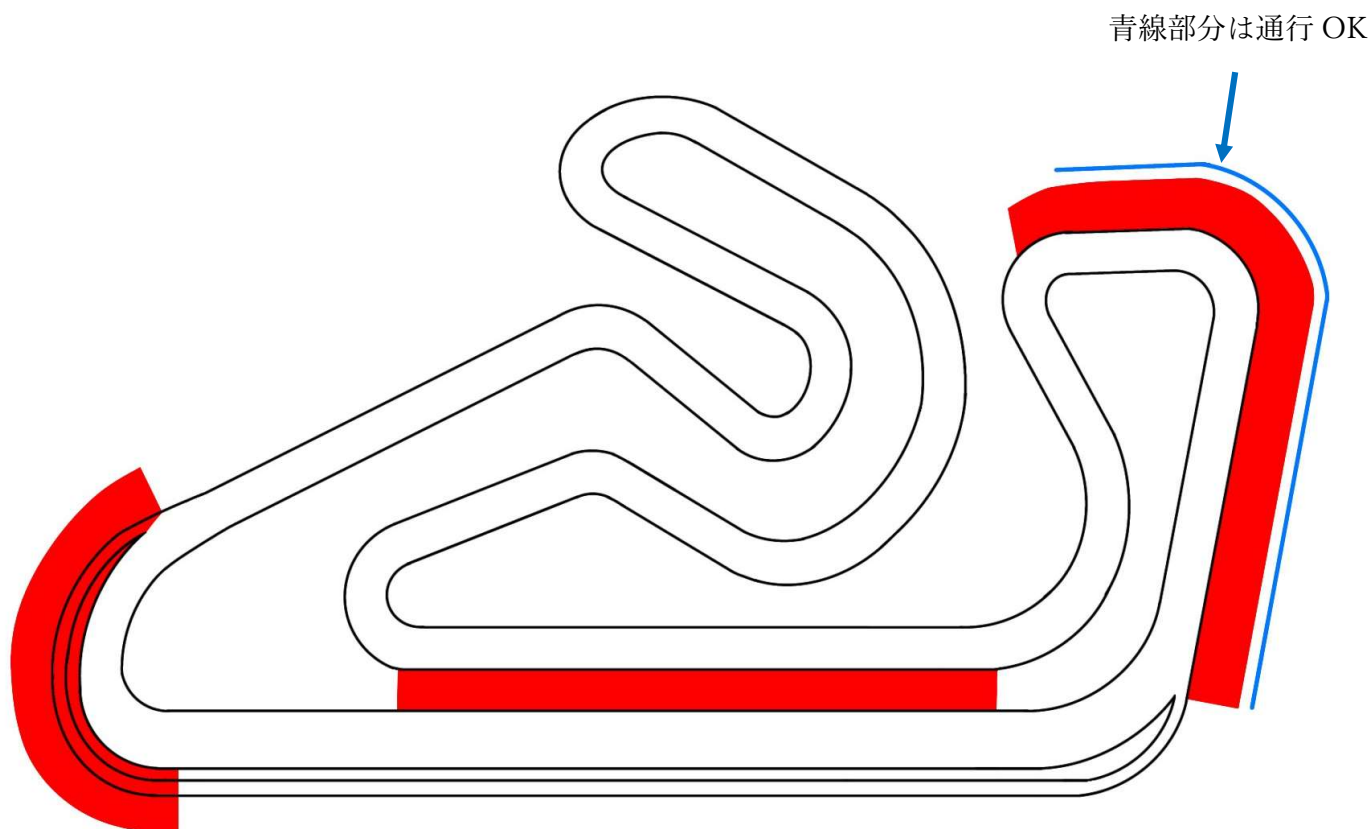
ゲートクローズ 18:00



※時間短縮のため、チェッカー後はピットに戻らず車検場へお願いします。

本競技会の開催にあたり、下記エリアをメディア立入禁止区域といたします。

なお、立入禁止区域以外の場所についても、退去等の指示があった場合は、指示に従っていただきますようお願いいたします。



禁止事項

- ① コース側縁立入禁止（コース側縁から 2m は全て立入禁止）
- ② 走行車両へ対してのフラッシュの撮影禁止
- ③ 練習走行を含め、走行中はコースの横断禁止

走行の妨げになった場合は、即時退場とします。

ダミーグリッド・ピットエリア

- ① 公式練習およびタイムトライアルは、ダミーグリッドより出走とします。(ピットロードからの進入は不可)
- ② 予選・決勝ヒートは、フォーメーションラップ開始 5 分前までにダミーグリッドへ入場すること。ゲートクローズ指定時間が経過した後は入場することができません。
- ③ 予選・決勝ヒートは、ホームストレートより出走とします。
- ④ 予選・決勝ヒートにおけるフロントカウルの装着に関しては、ダミーグリッドで装着することとし、装着検査を受けること。
- ⑤ ダミーグリッドへは工具の持ち込みは一切認めない。
- ⑥ コントロールタワー前、及び最終コーナー側のプラットフォームは、レース中立入禁止とする。

タイムトライアル

ドライバーはタイムトライアルとして設定された時間内(7 分間)であれば任意に出走し、時間内であればコース上で停止した場合も再トライアルすることが出来る。但しピットに戻った場合は、再トライすることは出来ない。

スタート進行

- ① フォーメーションラップ前に、約 1 周のウォームアップ走行を行います。
- ② スタート時刻の 3 分前合図で、ピットクルーを除く関係者は退去してください。
- ③ スタート時刻の 1 分前合図で、ピットクルーは退去、ドライバーはエンジンを始動できスタートに入ります。本コース上において先頭車両が 4 コーナー通過時までにはエンジンのかからない車両は、ピットエリアからのスタートとする。
- ④ ウォームアップ走行中、およびフォーメーションラップ中に隊列が 6 コーナーに差しかかった時点で、ピットマーシャルがピットアウトを制止する。その時スタート合図がなされた場合は、ピットスタートはできない。
- ⑤ 隊列は、スタートライン 25m 手前に引かれたイエローラインを越えるまで加速してはなりません。
- ⑥ スタートの合図が出るまでは、9 コーナーからホームストレート上にある白線の内側を走行すること。スタートの合図が出される前に白線から出た場合、警告もしくは着順から 5 位以下(5 つ下)の順位とする。
- ⑦ フロントロウに並んだドライバーはローリング中、後続のドライバーが追い付けないようなスピードでローリングをしないように注意すること。特に 4 コーナーを通過してからは、隊列を整えるよう配慮すること。
フォーメーションラップ中に隊列のペースを乱した場合、当該ヒート結果に 10 秒加算となる。
- ⑧ 隊列復帰禁止区間は、8 コーナー手前に設置されたパイロン及び赤ラインからスタートラインまでとする。ウォームアップ走行では隊列復帰禁止区間は適応されない。
- ⑨ スタートはメインストレート右側のシグナル(灯火信号)で行う。
- ⑩ フォーメーションが整いイエローライン前に加速していないと判断した場合、赤信号を消灯して、スタートの合図を行う。フォーメーションとイエローライン前での加速に問題がある場合、フォーメーションラップがさらに 1 周行われることを合図するために赤信号の灯火を続ける。(消灯しない)
- ⑪ フォーメーションラップ中に大きく遅れたと判断されたドライバーには、白地に赤のバツテンのボード表示が 3 番ポストで出され、出されたドライバー及びフォーメーションラップ中にピットインしたドライバー、そして周回遅れのドライバーは最後尾につかなければならない。
- ⑫ フォーメーションラップ中の適度なタイヤヒーターは認めるが、8 コーナー手前の赤ラインまでとする。赤ラインからのタイヤヒーターはペナルティの対象となる。
- ⑬ ダミーグリッドからの発進補助は、1 コーナー緑のパイロンまでとする。パイロンまでに停止した場合、戻して再始動できる。コースからの発進補助は 1 コーナー手前、赤いパイロンまでとする。パイロンを過ぎて停止した場合、補助は受けられない。(図①)

信号旗

一部の信号旗はデジタルフラッグで提示する。ポスト位置詳細は図①を参照すること。

提示する場所	提示する信号旗
コントロールライン(メイン)	チェッカー・黄・赤・青・緑(デジタルフラッグ)、オレンジボール、黒、青×赤旗
1 番ポスト	黄・赤・青・緑(デジタルフラッグ)
2 番ポスト	黄・赤・青・緑(デジタルフラッグ)
3 番ポスト	黄・赤・青・緑(デジタルフラッグ)、白黒、ミススタート旗、白地に赤バツテンのボード
4 番ポスト	黄・赤・青・緑(デジタルフラッグ)
5 番ポスト	黄・赤・青・緑(デジタルフラッグ)

① 競技を中断する必要があると見なされた場合、すべてのポストで赤旗を提示する。赤旗が提示された場合は、直ちにレースを中止し徐行すること。全ての車両はコントロールラインを先頭にし、左右に分かれて安全に停止すること。

② 青、赤旗の採用

全日本選手権は決勝ヒートのみ、ジュニア選手権は予選・決勝ヒートにおいて、周回遅れおよび周回遅れになろうとしているドライバーに対して青・赤旗(青地に赤×)が示される。青・赤旗は競技長の指示によりコントロールライン上で振られ、示されたドライバーはピットインし、レースを止めなければならない。ピットインしない場合は失格(黒旗)の対象となる。

ニュートラリゼーションについて

コース上に妨害があった場合、又はドライバーやオフィシャル緊急の健康被害等があり、予選ヒートやレースを止める判断をするには至らない状況においてのみ用いられる。詳細は統一規則 14 ページ「ニュートラリゼーション」を熟読すること。

吸排気消音器のトラブルについて

走行中(公式練習・タイムトライアル・予選ヒート・決勝ヒート)の吸排気消音器の脱落は、次の通り取り扱う。

①脱落して即座に安全な場所に移動して停止した場合、及び徐行にてピット(再車検場)に移動した場合は、当該ヒート失格とする。

(公式練習を除く)

②脱落して走行し続けた場合は、レース失格とする。

レースに関する留意事項

① <ジュニア選手権> 公式練習・TT・予選・決勝ヒートにおいてスピン等で停止やコースアウトした場合、他を妨害することなく後続車両通過後、または、コース委員の指示後にレース復帰すること。なお、レースに復帰する際、カートから降車したり、自力でカートを押してエンジンを始動することは認められない。

② ピットインする場合はピットロードを徐行しなければならない、かつ必ずピットストップし、エンジンを停止しなければならない。これに違反した場合は当該ヒート失格となる。

③ ゴールラインはスタートラインと同じ白線とする。

④ チェッカー後は徐行の上、車検場手前のコース上でカートを停止し乗車したまま、オフィシャルによるチェックを受けてください。

⑤ ウォームアップ走行が始まってからレースがスタートするまでの間、ピットロード及びコース側(プラットフォーム)に出てはならない。

⑥ ピット作業及びピットサインは、コントロールタワーより 1 コーナー側と最終コーナー側立ち入り禁止区域手前までで行うこと。ピットサインはガードレールとコンクリートウォールの間で行うこと。

⑦ レース中、リタイヤされた方も必ず車検を受けること。

車両の回収

停止車両の回収は、停止したドライバーの登録ピットクルーが行なって下さい。

放送およびオフィシャルの合図の後、速やかに車両の回収をお願いします。

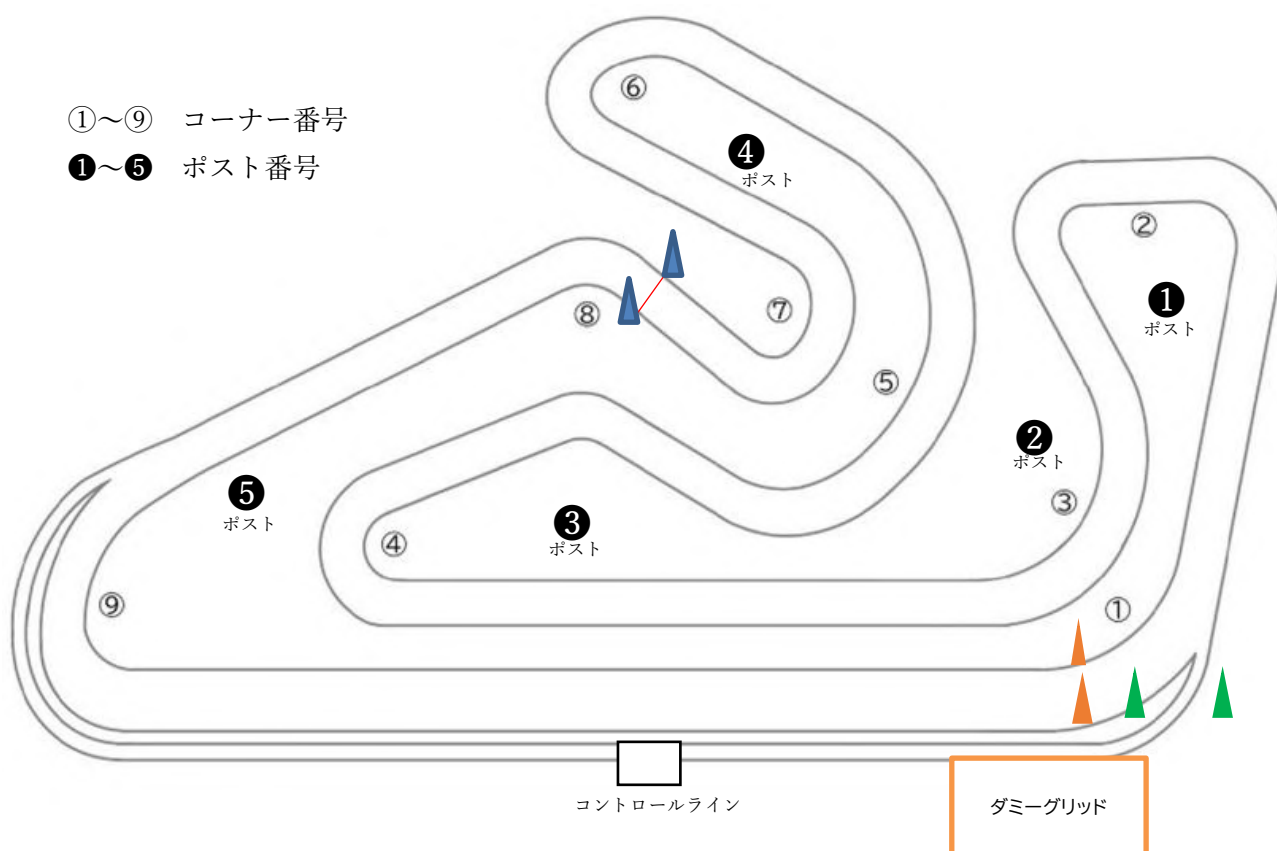
点火装置に関する事項

- ① 技術委員長は、各車両に対し、点火装置の作動確認用測定器の装着を指示する場合がある。
当該指示のあった場合は測定器の装着指示に従わねばならず、本件に関する抗議は認められない。
- ② 技術委員長は競技会審査委員会の指示に基づき、エントラントに対し当該車両の点火装置を技術委員長の指定する同一型式の他のものに交換させる必要がある。当該指示のあった場合は、交換作業に従わねばならず、本件に関する抗議は認められない。

その他

- ① ピットエリアおよびパドック内での火気および高熱を発するもの(溶接機、サンダー等)は指定された作業エリアで使用する。
- ② 電光掲示板の表示及び、レースアナウンスはサービスの一環として表示しているものであり、暫定又は、正式発表との食い違いがあっても、全て事務局より発表される結果が優先される。また、残り周回数は電光掲示板に表示される。
- ③ レース進行の基準となる時間は、公式時計に従う。公式時計はコントロールタワー２Fに設置する。

※図①



公式通知 No.1 タイムスケジュール

2025 年 5 月 5 日 競技会事務局

[illegible]

2025 年全日本/ジュニアカート選手権 第 3 戦・第 4 戦
公式通知 No.2-1 エントリーリスト

2025 年 5 月 9 日 競技会事務局

FS-125 部門

エンジン : IAME PARILLA X30

タイヤ : DUNLOP SL6

16 台

ゼッケン	ドライバー	年齢	チーム名	シャシー
1	酒井 龍太郎	14	ミツサダ PWG RACING	TONY KART
5	服部 颯空	16	C.O.B-kart	Drago CORSE
7	小熊 孝誠	15	HRT	
8	森谷 永翔	13	ERS with SACCCESS	EXPRIT
11	田中 一稀	16	武蔵野カートクラブ	Birel ART
15	本田 宙	15	Ash	LN KART
17	沢口 直希	15	K.SPEED WIN	CROC promotion
20	片岡 陽	16	YAMAHA MOTOR Formula Blue	EXPRIT
21	高木 彪乃介	15	YAMAHA MOTOR Formula Blue	EXPRIT
22	元田 心絆	13	YAMAHA MOTOR Formula Blue	EXPRIT
25	本間 詠吉	19	K.SPEED WIN	CROC promotion
28	W 藤村 太郎	15	ハラダカートクラブ	KOSMIC
38	W 小林 弥功	15	RS イディアぴいたあぼん	Drago CORSE
42	白石 庵	16	HRS JAPAN	KOSMIC
77	真子 鉄朗	18	SCUDERIA SFIDA	Birel ART
90	W 石野 弘貴	15	TIGRE	Birel ART

FP-3 部門

エンジン : YAHAMA KT100SEC

タイヤ : DUNLOP SL22

12 台

ゼッケン	ドライバー	年齢	チーム名	シャシー
10	西川 侑輝	15	TIGRE	Birel ART
12	ウィンズロー ライダー	15	TIGRE	Birel ART
18	西本 達矢	15	HEROes1048style	LN KART
27	W 藤村 太郎	15	ハラダカートクラブ	LN KART
28	三宅 右真	16	HEROes1048style	KOSMIC
38	W 小林 弥功	15	RS イディアぴいたあぼん	TONY KART
46	山代 諭和	15	quarantasei YRT with GEMINI	KOSMIC
54	越路 暢哉	20	KDC ONEPOINT	KOSMIC
89	岸 利暁	53	ONE POINT	KOSMIC
90	W 石野 弘貴	15	TIGRE	CL
93	國岡 光貴	15	ガレージ C	Praga
96	大野 弘志	58	SLT.RT/TeamBONJIN	GILLARD

2025 年全日本/ジュニアカート選手権 第 3 戦・第 4 戦
公式通知 No.2-2 エントリーリスト

2025 年 5 月 9 日 競技会事務局

ジュニア部門

エンジン : YAHAMA KT100SEC

タイヤ : DUNLOP SL22

13 台

ゼッケン	ドライバー	年齢	チーム名	シャシー
7	島津 舞央	13	ERS with SACCCESS	TONY KART
9	高橋 聖央	13	Formula Blue ERS	KOSMIC
14	新橋 武	12	Sigma Racing	Drago CORSE
18	佐藤 天斗	12	HEROes	TONY KART
20	高橋 佳音	13	HIGUCHI RT with VehCOOL	TONY KART
23	本田 羽	12	Ash	CS55
25	中野 遼	12	チームナガオ	Energy Corse
28	原 知滉	13	Ash	TONY KART
33	織田 大和	13	RF AOYAMA	LN KART
44	中野 貴介	12	Formula Blue LUCE	LN KART
55	石部 旺介	12	ERS with SACCCESS	KOSMIC
71	田中 康太	12	ERS with SACCCESS	GILLARD
91	押川 淳平	14	C.O.B-kart	KOSMIC

ジュニアカデット部門

エンジン : YAHAMA KT100SEC

タイヤ : DUNLOP SLJ

8 台

ゼッケン	ドライバー	年齢	チーム名	シャシー
2	LORENZO VK	9	TIGRE	CRG
3	田中 瀧夫	11	チームナガオ&丹羽レーシング	Energy Corse
7	下羅 貴斗	9	チームナガオ	Energy Corse
12	小林 尚瑛	10	Ash	LN KART
13	谷口 大和	10	チームナガオ	Energy Corse
20	鈴木 康仁	10	チームナガオ	Energy Corse
66	黒川 琥牙	8	Ash	DAP
76	中野 瞬	9	チームナガオ	Energy Corse

クレデンシャルパスについて

2025 年全日本/ジュニアカート選手権統一規則第 7 条記載の通り、
場内ではオーガナイザーが発行したクレデンシャルパス(リストバンド)の着用をお願いします。
クレデンシャルパスは大会受付までにコースにてお渡しします。

日曜日はクレデンシャルパスが車両通行証になります。

パスを着用の上、提示して入場してください。

パスをパドックに忘れると有料入場となりますので、お忘れのないようにお願いします。

タイヤの配布・回収時は、クレデンシャルパスを着用の上、引換券を持ってお越しください。

タイヤ引換券は大会受付にてお渡しします。

ピットクルー、及びエントラントは、クレデンシャルパスの着用がないと、ダミーグリッド・車検場・ピットロードの立ち入りできません。
パスはクラスごとに色分けされていますので、該当クラス以外は立ち入りできません。

クレデンシャルパスの色

ドライバー・ピットクルー				エントラント	メディア	一般・協賛
カデット	ジュニア	FP-3	FS-125			

再発行について

クレデンシャルパスを紛失された場合、再発行料 5000 円で申し受けます。

破れる等で使用に支障がある場合は、処分せずに必ず受付までお持ちいただき、交換ください。

タイヤ引換券を紛失された場合、再発行料 1000 円で申し受けます。

入場料

クレデンシャルパスをお持ちでない方の入場は有料となります。

入場料 1000 円/1 人 小学生以下無料

駐車料 2000 円/1 台 1 台に 1 人分の入場料が含まれています。

スタート進行について

予選・決勝ヒートにおけるスタート手順、及びスタート進行は、
2025 年全日本/ジュニアカート選手権統一規則第 4 章第 29 条第 30 条、及び全日本選手権/ジュニア選手権適用車両規定に
従って行います。

①フロントフェアリングについて

ダミーグリッドへ入場する際は、フロントフェアリングを外した状態で入場し、メカニック、又はドライバーが車検員監視下で、フロントフェアリン
グを装着しなければなりません。

②ダミーグリッドへの入場について

フォーメーションラップ開始 5 分前にダミーグリッドへの入場が締め切られ、「3min」ボードが示されるまでにカートが所定の場所(本コース
上、スターティングポジション)についていなければなりません。

③ダミーグリッド内での作業について

封鎖ゲートより先へは、工具の持ち込みは一切認められません。

※ただし、ポジションまでのカートスタンドの使用は認められます。

ヒート終了後 車検場において

チェッカー後は、車検場手前の最終コーナーで全車停止します。

2025 年全日本カート選手権・ジュニアカート選手権 統一規則第 26 条(予選ヒート)、28 条(決勝ヒート)を以下のように定める。

予選ヒートについて

1. 予選ヒートのグリッドポジション

1) ケース A:

タイムトライアルでグループ分けがなかった場合、各ドライバーが記録した最速タイムの順番による。

2) ケース B:

タイムトライアルでグループ分け(2 組)があり、一方の組の最速タイムの差が 101%を超えない場合、出走したグループに関わらず、各ドライバーが記録した最速タイムの順番による。

3) ケース C:

タイムトライアルでグループ分け(2 組)があり、一方の組の最速タイムの差が 101%を超える場合、

1 位は第 1 組の最速タイム(総合最速タイム)とし、2 位は第 2 組の最速タイム、3 位は第 1 組で 2 番目に速いタイム、4 位は第 2 組で 2 番目に速いタイム、5 位は第 1 組で 3 番目に速いタイム、以下同様に決定する。

4) ケース D:

更にタイムトライアルでのグループ分け(3 組以上)があった場合、上記 2)および 3)の原則に従い、決定する。

5)なお、全部門において、夫々の予選ヒートに上記が適用される。

2. 予選ヒートのグループ分け

1) FS-125/FP-3

(1) ケース A 出場台数が当該競技会コースの最大出走台数内の場合、グループ分けは行わず、各ドライバーが達成した予選ヒート結果に基づき決勝ヒート出場者を決定する。

(2) ケース B : 当該競技開催コースの最大出走台数を超える出場台数があった場合は、予選ヒートを 2 グループ以上に分けて行う。2 グループに分ける場合は、A グループをタイムトライアル奇数順位、B グループを偶数順位とし、A グループ予選ヒートの結果、両グループのポイントの少ない順に下表の通り決勝ヒート出場者を決定し、これ以下の者は予選落ちとなる。

当該協議開催コースの 最大出走台数	最大出走台数を超える出場台数が あった場合の決勝出場台数
34 台	28 台
32 台	26 台
30 台	25 台
28 台	23 台
26 台	21 台
24 台	20 台

3. 予選ヒートポイント

予選ヒートでは、以下の通りポイントを付与される。

1) 1 位は 0 点、2 位は 2 点、3 位は 3 点、以後同様に 1 順位増加に応じて 1 点増加。

2) 不出走者

不出走者は最下位の順位となる。ポイントも最下位のポイント(何名いても)となる(A グループのグリッド数に準ずる)。

3) 予選ヒート失格者

予選ヒート失格者は最下位より 1 位下の順位となる。ポイントも最下位より 1 つ下のポイント(何名いても)となる(A グループのグリッド数に準ずる)。

決勝ヒートについて

1. 決勝ヒートの出場資格とグリッドポジション

1) ケース A:

- ① 予選ヒートが前頁「1. 予選ヒートのグリッドポジション」> 1) ケース A で実施された場合、予選ヒートを通過した者は全て決勝ヒートに出場できる。
- ② グリッドポジションは、予選での成績による。

2) ケース B:

- ① 予選ヒートが前頁「1. 予選ヒートのグリッドポジション」> 2) ケース B で実施された場合、予選ヒートを通過した者とセカンドチャンスヒート(設定する場合)により決勝ヒートの出場資格を得た者が決勝ヒートに出場できる。
- ② グリッドポジションは、予選ヒートでのポイントの少ない順とし、同ポイントの場合はタイムトライアルの成績による。セカンドチャンスヒート(設定する場合)で決勝ヒートの出場資格を得た者は、当該ヒートの順位に従い、後方の位置を占める。

配布および回収日時・場所

日付	時間	場所	内容
5/17(土)	大会受付時	休憩室	ホルダー、トランスポンダーを配布
5/18(日)	レース終了後～17:00	コントロールタワー1F	全て回収

トランスポンダー装着方法



左側のシートステーに、ホルダーを 2 本のタイラップで固定してください。

破損・紛失した場合

万が一破損・紛失した場合、理由の如何を問わず以下の金額をお支払いいただきます。

トランスポンダー	1 個につき 50,000 円 (税込)
ホルダー	1 個につき 800 円 (税込)

2025 年全日本カート選手権統一規則第 21 条 5 項に基づき、公式練習からエンジン回転数測定器を装着すること。

測定器の配布および回収日時・場所

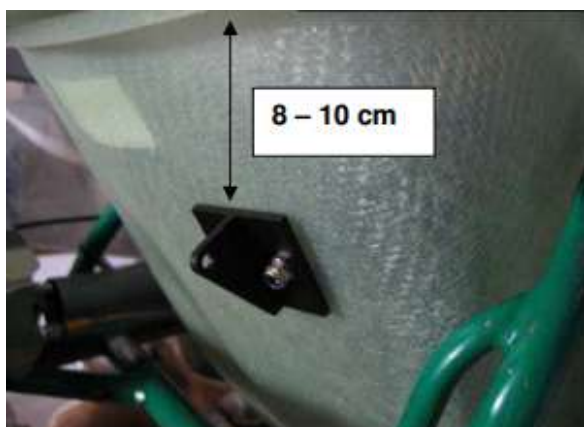
日付	時間	場所	内容
5/17(土)	タイヤ配布時 (8:40～8:50)	タイヤ配布・回収場所	ケーブル、ホルダー、測定器を配布
	タイヤ回収時 (13:00～13:10)	タイヤ配布・回収場所	測定器を回収
5/18(日)	タイヤ再配布時 (7:10～7:20)	タイヤ配布・回収場所	測定器を配布
	レース終了後～17:00	車検場	全て回収

今大会の運用において

今大会においては、FS-125 部門のエンジン回転のみを、監視・裁定対象とする。

また、装着方法の確認、データ収集を目的に、17 日(土)の特別スポーツ走行において本機器の装着を依頼する場合がある。

UniLog 測定器装着方法



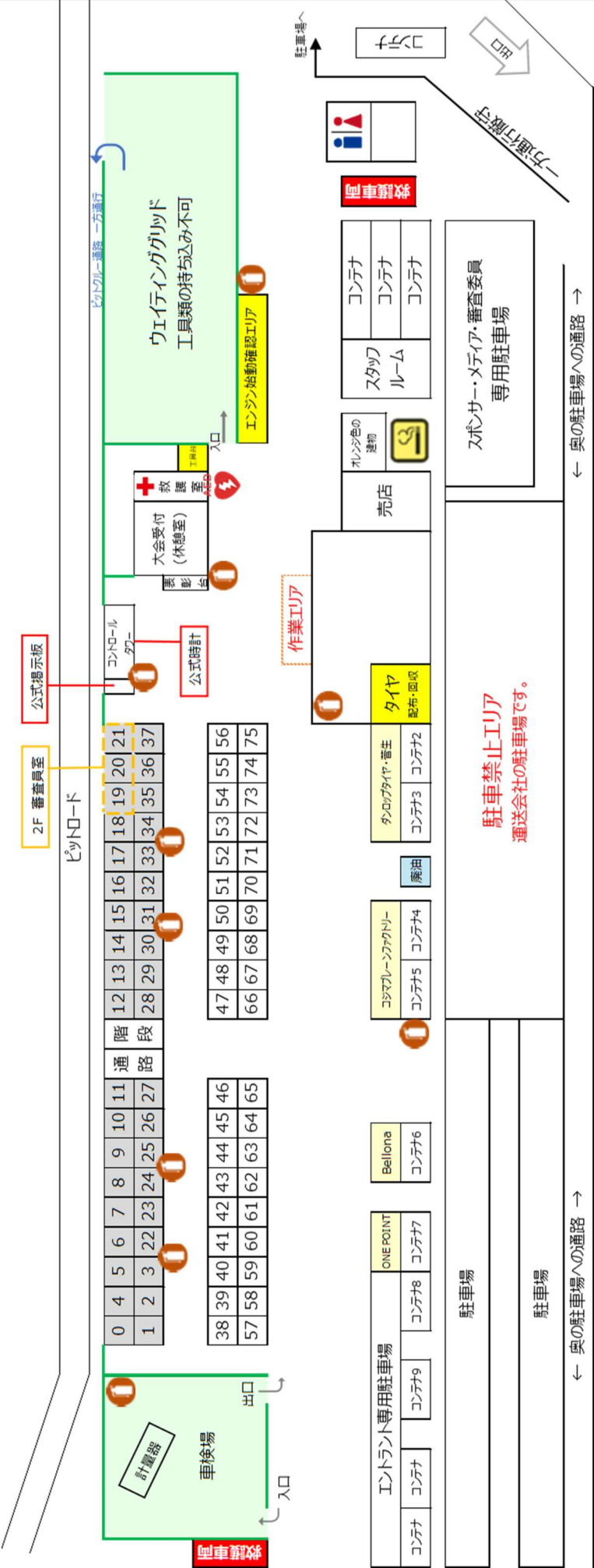
UniLog スターの高さは、
バックトップから約 8～10cm を推奨します。
下方に装着すると、データ吸い取りが困難になるため。



RPM コードは、2 本以上のタイラップでイグニッションコードに
固定してください。



スピードセンサーケーブルは使用しません。



0	TIGRE	1	TIGRE	38	TIGRE	57	TIGRE
4	TIGRE	2	TIGRE	39	ガレージ	58	ガレージ
5	LUCE Motor Sports	3	LUCE Motor Sports	40	RF AOYAMA	59	RF AOYAMA
6	ONE POINT	22	ONE POINT	41	SCUDERIA SFIDA	60	SCUDERIA SFIDA
7	C.O.B-kart	23	C.O.B-kart	42	HRT	61	HRT
8	SLT.RT	24	SLT.RT	43	quarantasei YRT	62	quarantasei YRT
9	itk Racing	25	itk Racing	44	TEAM HERODES	63	TEAM HERODES
10	ハラダカートクラブ	26	ハラダカートクラブ	45	SigmaRacing	64	SigmaRacing
11	HIGUCHI Racing Team	27	HIGUCHI Racing Team	46	MPR	65	MPR
12	ERS	28	ERS	37	PETER-PAN	66	TAKAGI PLANNING
13	ERS	29	ERS	38	ERS	67	TAKAGI PLANNING
14	ERS	30	ERS	39	ERS	68	TAKAGI PLANNING
15	Ash	31	Ash	40	RF AOYAMA	69	K.SPEED WIN
16	Ash	32	Ash	41	SCUDERIA SFIDA	70	K.SPEED WIN
17	Ash	33	Ash	42	HRT	71	チームナガオ
18	チームナガオ	34	チームナガオ	43	quarantasei YRT	72	チームナガオ
19	チームナガオ	35	チームナガオ	44	TEAM HERODES	73	チームナガオ
20	HRS JAPAN	36	HRS JAPAN	45	SigmaRacing	74	HEROes1048style
21	PETER-PAN	37	PETER-PAN	46	MPR	75	HEROes1048style

【パドック使用時の注意事項】

- ・5/16(金)より、当パドック割当に従ってご利用願います。
- ・ピットロードから2列目までは屋根下（網掛け部分）です。
- ・1区画3×3mです。使用は区画内から出ないようお願いいたします。通路には発電機等を置かないようお願いいたします。
- ・各チームにて、テントが飛ばないようにウエイトやおもりで固定してください。アンカーボルト等で地面との固定はできません。
- ・エントリー代表の車両以外は、荷下ろし済み次第速やかに駐車場へ移動をお願いいたします。
- ・駐車場の場所取りはできません。

役務/走路審判一覧

		敬称略		
役務		補 佐		
競技長	田中 稔			
副競技長	和田 充弘			
コース委員長	中西 康二			
技術委員長	北川 昌志	南 章一	文野 貴充	片岡 柊人
計時委員長	木村 浩之	金子 大記	清瀬 若菜	文野 里咲
進行委員長	進藤 孝二	久保田 篤		
事務局長	香山 勝己	清瀬 若菜		
1 ポスト	河本 学	伊福 剣登		
2 ポスト	大塚 有基	前田 強		
3 ポスト	安田 隆一	井上 正信		
4 ポスト	溝本 孝一	倉津 海輝		
5 ポスト	森 碧生	井上 雅博		
看護師	福井 幸子			
カメラ	岩佐 一安			
ピットロード	有久 慶一	柴田 滋也	梅田 悠太	
ダミーグリッド	貝原 章寛	清水 章弘	宮脇けんご	日野 皓介
駐車場	八瀬 雅治	長尾 健治	河村 大志	長島 廉徒

コースポストの位置

